

第 5 章

開発行為（変更）許可申請添付図面

作成要領及びモデル例

設計図の作成要領

(表22-1-1)

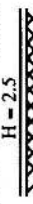
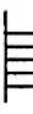
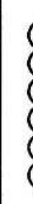
図面名称	縮尺	明示すべき事項	備考
開発区域位置図	1／25,000 以上	1 方位 2 開発区域（朱書き） 3 開発区域周辺の都市施設及び都市計画施設の位置・名称 4 各鉄道駅から交通機関の系路名称 5 開発区域内において排水される雨水・汚水の流末、河川への系路 6 用途地域およびその他規制区域等	・ 地図（地形図）に表示のこと。 ・ 規制区域等は、開発区域およびその周辺について図示のこと。
開発区域図	1／2,500 以上	1 方位 2 開発区域（朱書き） 3 土地の形状 4 県界及び市町界と名称 5 市町の区域内の町または字の境界と名称 6 都市計画区域界と名称 7 土地の地番	・ 相当範囲の外周区域を包括したものでなければならない。 ・ 現況図にまとめて図示してもよい。
現況図	1／1,000 以上	1 方位 2 開発区域の境界 3 標高差を示す等高線 4 植生区分 5 建築物及び既存擁壁等の工作物の位置及び形状 6 開発区域内及び開発区域周辺の道路、公園、緑地、広場、河川、水路、取水施設その他公共施設並びに官公署、文教施設その他公益的施設の位置及び形状 7 道路の幅員、道路交点の地盤高、河川又は水路の幅員 8 令第28条の2第1号に規定する樹木及び樹木の集団の位置 9 令第28条の22号に規定する切土又は盛土を行う部分の表土の位置	・ 相当範囲の外周区域を包括したものでなければならない。 ・ 樹木若しくは樹木の集団又は表土の状況にあっては規模が1ha以上の開発行為について記載すること。
求積図	1／1,000 以上	1 方位 2 開発区域の全面積 3 道路、水路・公園、広場等の公共、公益的施設を区別した空地の面積	・ 求積表のかわりに求積書を添付してもよい。

図 面 名 称	縮 尺	明 示 す べ き 事 項	備 考
土地利用計画図	1 / 1,000 以上	1 方位 2 開発区域の境界 3 公園、緑地、広場の位置、形状、面積、出入口及びさく又はへの位置 4 開発区域内外の道路の位置、形状及び幅員 5 排水施設の位置、形状及び水の流れの方向 6 都市計画施設又は地区計画に定められた施設の位置、形状及び名称 7 防水水利の位置及び形状 8 遊水池（調整池）の位置及び形状 9 河川その他の公共施設の位置及び形状 10 予定建築物等の敷地の形状及び面積 11 敷地に係る予定建築物の用途 12 公益的施設の敷地の位置、形状、名称及び面積 13 樹木又は樹木の集団の位置 14 緩衝帯の位置、形状及び幅員 15 法面（がけを含む）の位置及び形状 16 擁壁の位置及び種類	・ 予定建築物の用途は住宅・共同住宅・店舗、〇〇工場と具体的に各敷地ごとに記入すること。 ・ この図面は開発登記簿の図面として一般の閲覧に供されますので明確に表示してください。
造成計画平面図	1 / 1,000 以上	1 方位 2 開発区域の境界 3 切土又は盛土をする土地の部分 4 擁壁の位置、種類及び形状 5 法面（がけを含む）の位置及び形状 6 道路の中心線、延長、幅員、勾配及び交差点計画高 7 遊水池（調整池）の位置及び形状 8 予定建築物等の敷地の形状及び計画高	・ 切土部は黄色、盛土部は緑色で色別すること。 ・ 現況線は細線で表示すること。（等高線は2mの標高差を表示してください。） ・ 道路、擁壁、のり、公園等を表示すること。
造成計画 縦横断面図	1 / 1,000 以上	1 縦横断面図線記号 2 区域境界位置 3 基準線（D・L） 4 現地盤面と計画地盤面（完了検査時の地盤面及び開発行為の範囲を示す区分線） 5 切土・盛土・表土復元の色別 6 計画地盤高 7 がけ・擁壁・道路の位置、形状及び記号 8 ボックスカルバート、盲暗渠、その他構造物の位置、形状および記号 9 土羽の位置、形状および勾配	・ 自己用の開発行為等で建築物の敷地内を舗装仕上げとする場合で完了検査時に未施工となる場合にあっては、計画地盤面と完了検査時の地盤面を明示し、建築附帯工事である旨を記載すること。 ・ 切土部は黄色、盛土部は緑色で色別すること。 ・ 区域境界付近の図示に必要な範囲の外周区域を包括したものでなければならない。

図面名称	縮尺	明示すべき事項	備考
排水施設計画 平面図	1／500以上	1 方位 2 開発区域の境界 3 排水区域の区域界 4 遊水池（調整池）の位置及び形状 5 都市計画に定められた排水施設の位置、形状及び名称 6 排水管の勾配及び管径 7 人孔の位置及び人孔間距離 8 水の流れの方向 9 吐口の位置 10 放流先河川又は水路の名称、位置及び形状 11 予定建築物等の敷地の形状及び計画高 12 道路、公園その他の公共施設の敷地の計画高 13 法面（がけを含む）又は擁壁の位置及び形状	・ 放流先図示に必要な範囲の外周区域を包括したものでなければならない。
給水施設計画 平面図	1／500以上	1 方位 2 開発区域の境界 3 給水施設の位置、形状、内のり寸法 4 取水方法 5 消火栓の位置 6 予定建築物等の敷地の形状	・ 取水方法および位置の図示に必要な範囲の外周区域を包括したものでなければならない。 ・ 排水計画平面図にまとめて図示してもよい。
がけの断面図	1／50以上	1 がけの高さ、勾配及び土質（土質の種類が2以上であるときは、それぞれの土質及び地層の厚さ） 2 切土又は盛土をする前の地盤面 3 小段の位置及び幅 4 石張、張芝、モルタルの吹付け等のかげ面の保護の方法	
擁壁の断面、構造図	1／50以上	1 擁壁の寸法及び勾配 2 擁壁の材料の種類及び寸法 3 裏込めコンクリートの寸法 4 透水層の位置及び寸法 5 擁壁を設置する前後の地盤面 6 基礎地盤の土質並びに基礎杭の位置、材料及び寸法 7 鉄筋の位置及び径 8 水抜穴の位置	・ 鉄筋コンクリート擁壁造のときは配筋図が必要です。

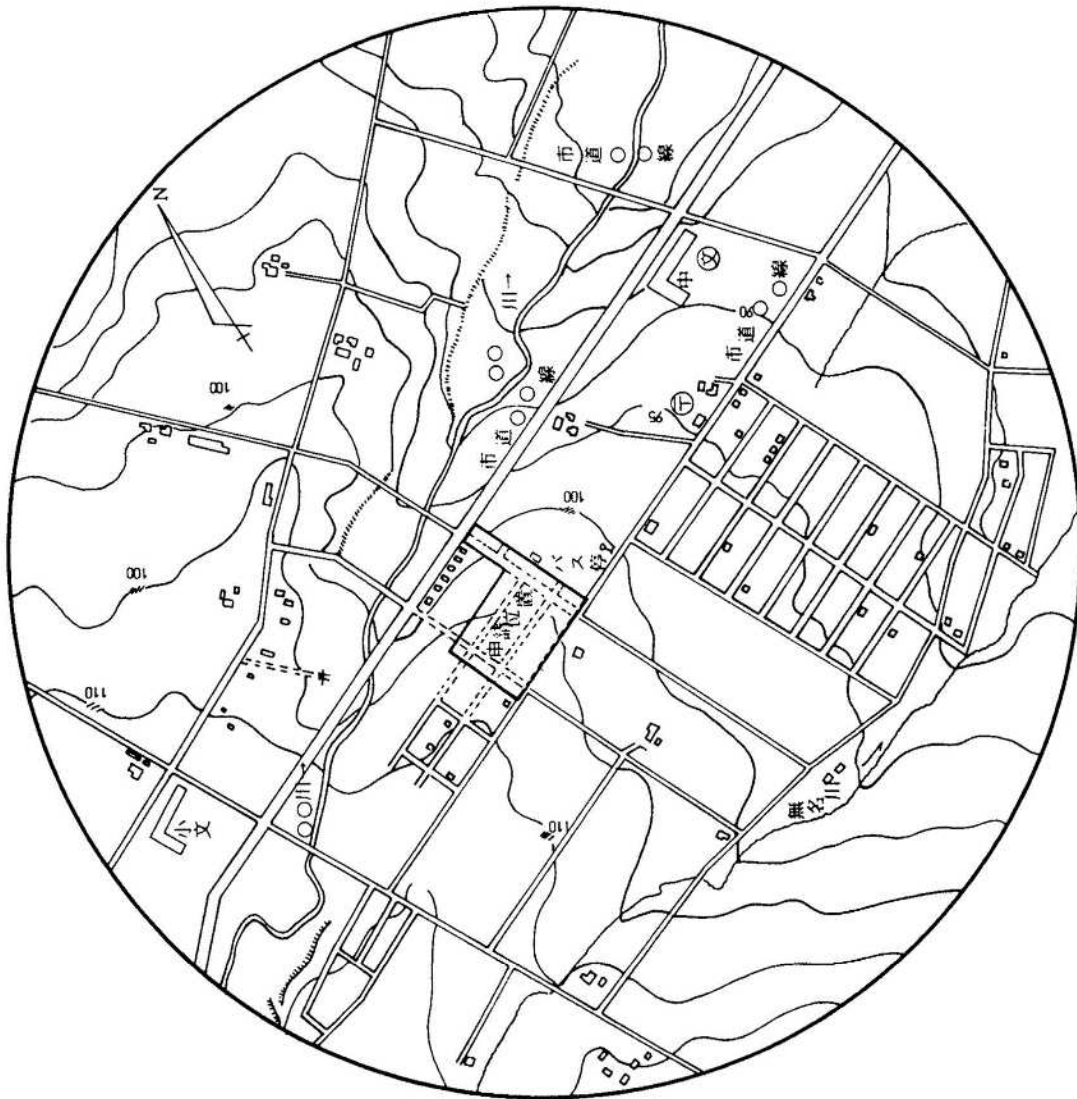
図 面 名 称	縮 尺	明 示 す べ き 事 項	備 考
排水施設構造図	1 / 50以上	1 排水施設の記号 2 開渠、暗渠、会所、落差工、吐口等 3 放流先河川、水路の名称、断面、水位 (低水位、高水位) 及び吐口の高さ	・ 鉄筋コンクリート造のときは配筋図が必要です。
道路標準断面図	1 / 50以上	1 道路の記号 2 道路の幅員構成 3 横断勾配 (%) 4 路面、路盤の材料、品質・形状及び寸法 5 道路側溝及び埋設管等の位置、形状及び寸法	・ 排水施設構造図にまとめて図示してもよい。
工 作 物 構 造 図	1 / 50以上	1 施設の名称及び記号 2 施設の寸法、材料の詳細	・ 橋梁、終末処理施設、消防水利施設等
防 災 計 画 図	1 / 1,000 以上	1 方位 2 開発区域の境界 (朱書き) 3 等高線 4 計画道路位置 5 段切位置 6 表土除去範囲 7 ヘドロ除去範囲及び除去深さ 8 工事中の雨水排水系路及び流土計画 9 防災施設の位置、形状、寸法及び名称 10 防災施設の設置時期及び期間 11 凡例	・ 相当範囲の外周区域を包括したものでなければならない。 ・ 防災計画説明書を添付して提出のこと。
排 水 流 域 図	1 / 1,000 以上	1 方位 2 開発区域の境界 (朱書き) 3 集水系統ブロック別に色分け 4 地表水及び排水施設の水の流れの方向 5 流量計算書との照合符号	・ 区域外の集水状況を図示できる範囲で外周区域を包括したものでなければならない。 ・ 排水施設計画平面図にまとめて図示してもよい。

申請図書の凡例一覧表

名 称	記 号	名 称	記 号	名 称	記 号
開発区域境界線	—○—	雨水管渠		雨水角形入孔	
区域境界	第1区 第2区	污水管渠		污水角形入孔	
街区番号	街区番号 計画敷地面積 高	合流管渠		角	
宅地番号	予定建物の用途 計画敷地面積 高	既設管渠		法	
公共公益用地	公共公益施設の名称 計画敷地面積 高	横断暗渠	種別	間知ブロック積擁壁	
造成計画高		横	内 径	重力式擁壁	
敷地面積		馬蹄形	巾 × 高さ	R C 擁壁	
B	TBM H-10.00	矩 形	巾 × 高さ	給 水 管	
位置		卵 形	呼び 名	制 水 弁	
高 さ		U形側溝及び寸法	U-○○	消防水利施設	消火栓 防火水槽は実在 (F)の形にする
道路番号及び巾員	道路番号 巾 員	L形側溝及び寸法	L-○○	階 段	
勾 配 延 長	i=3.0% i=30.00	LU形側溝及び寸法	LU-○○	ガードレール	
変 化 点	—○—	クレーシング側溝	巾×高	ガードフェンス	
管 番 号	雨水 汚水	その他開渠	巾 × 高さ	落石防護柵	
管 径		柵 類		車 止 め	可動式又は固定式 ○—○
勾 配		雨水円形入孔	○	樹 木	
管 延 長		汚水円形入孔	●	緩 衝 帯	
流 水 方 面	→				

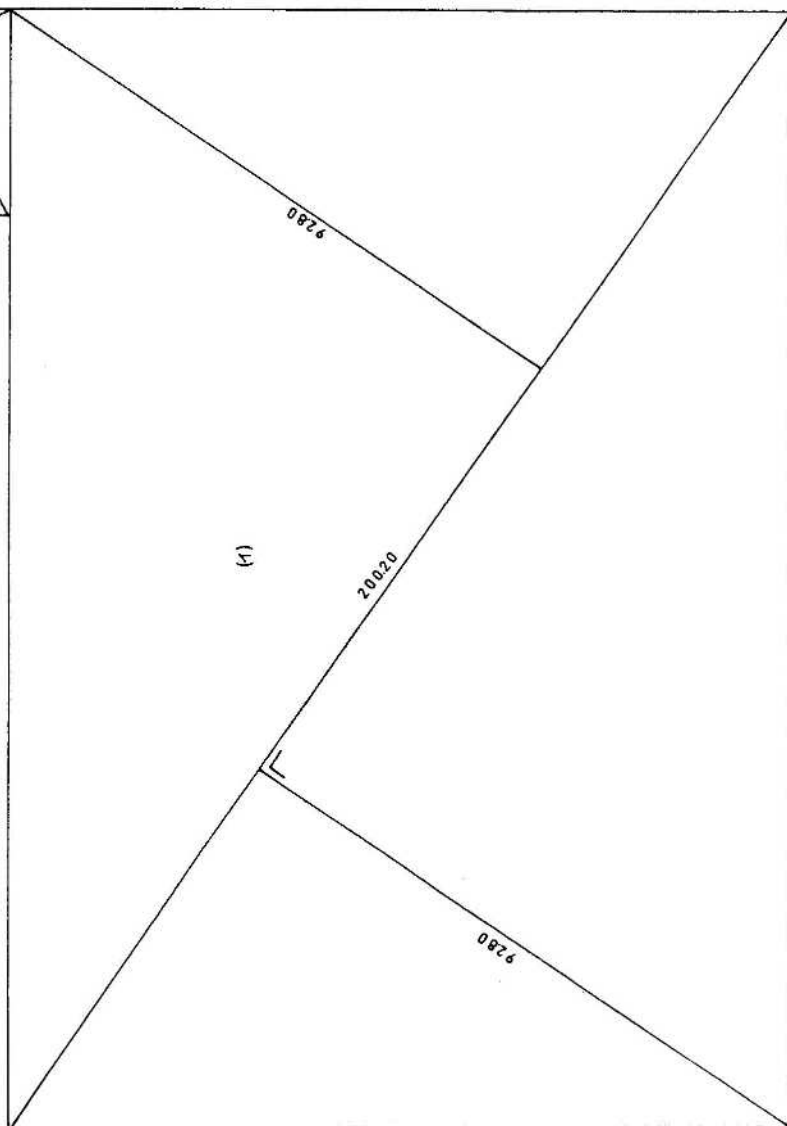
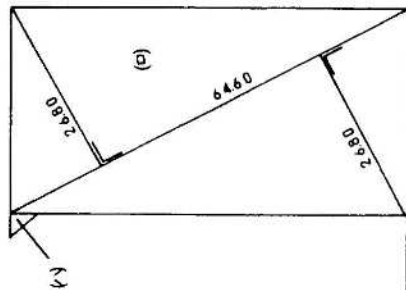
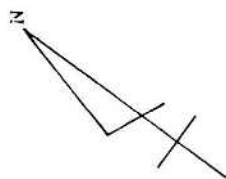
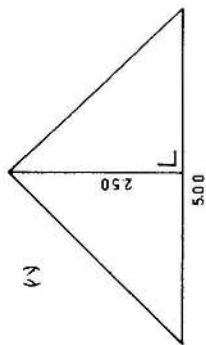
- 〔注〕 1. 開発区域の位置を朱書で明示すること。
2. 流末放流先を青書で明示すること。

施行年度	平成 年度		
図面番号	21 / 1	縮 尺	1/5,000
図面名称	開発区域位置図		
設計者名	㊟		
許可申請者名			



- (注) 1. 開発区域の位置を朱書で明示すること。
2. 流末放流先を青書で明示すること。

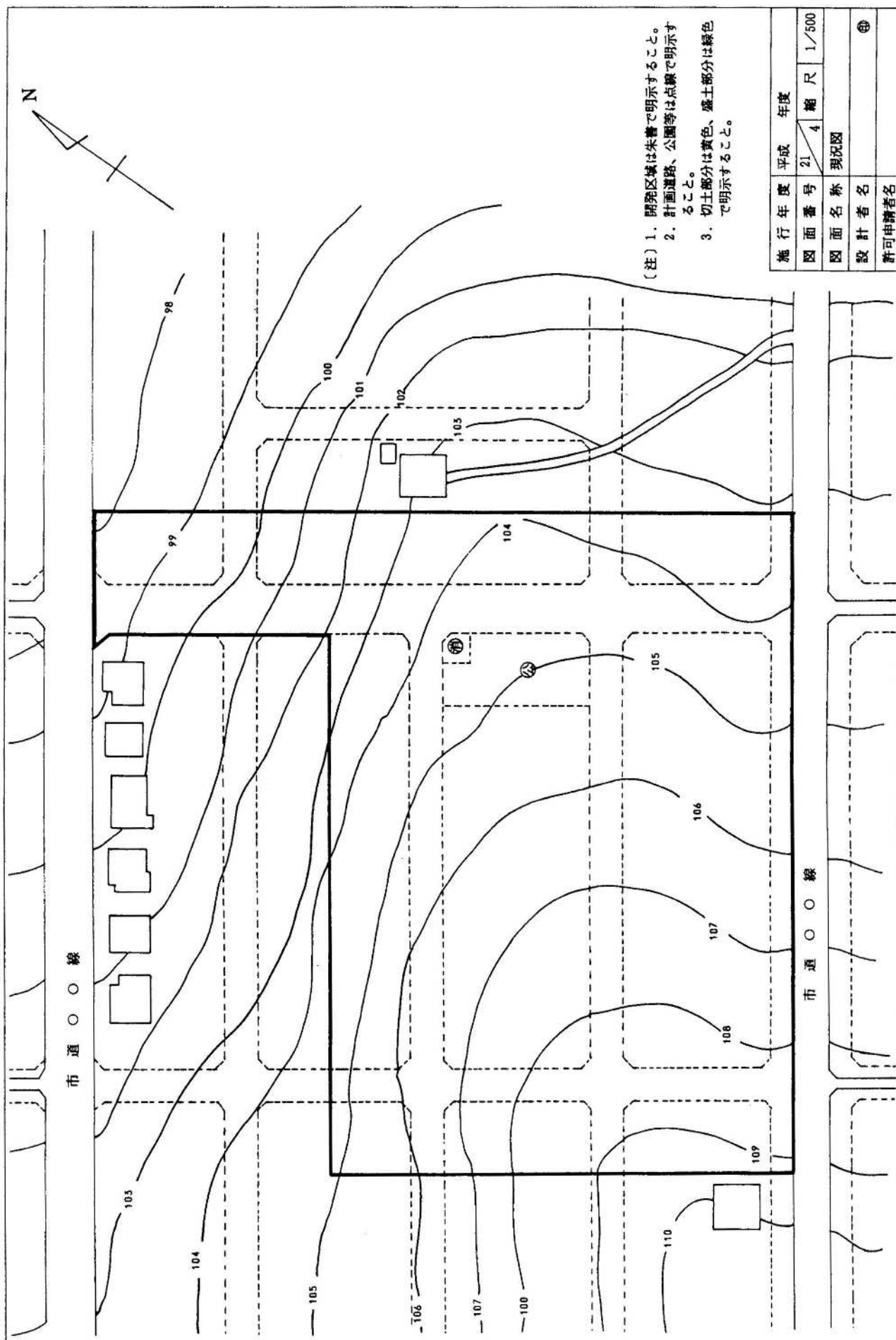
施行年度	平成	年度
図面番号	21	1
図面名称	開発区域位置図	
設計者名		
許可申請者名		
	縮尺	1/5,000

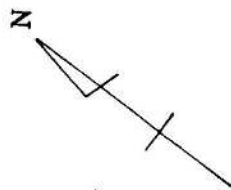


記号	計	算	式	面	積	㎡
イ	200.20	×	$(92.80 + 92.80) \times 1/2$	18,570.56		
ロ	64.60	×	$(26.80 + 26.80) \times 1/2$	1,731.78		
ハ	5.00	×	$2.50 \times 1/2$	6.25		
計	$(イ + ロ + ハ)$			20,316.59		

座標計算でもよい。

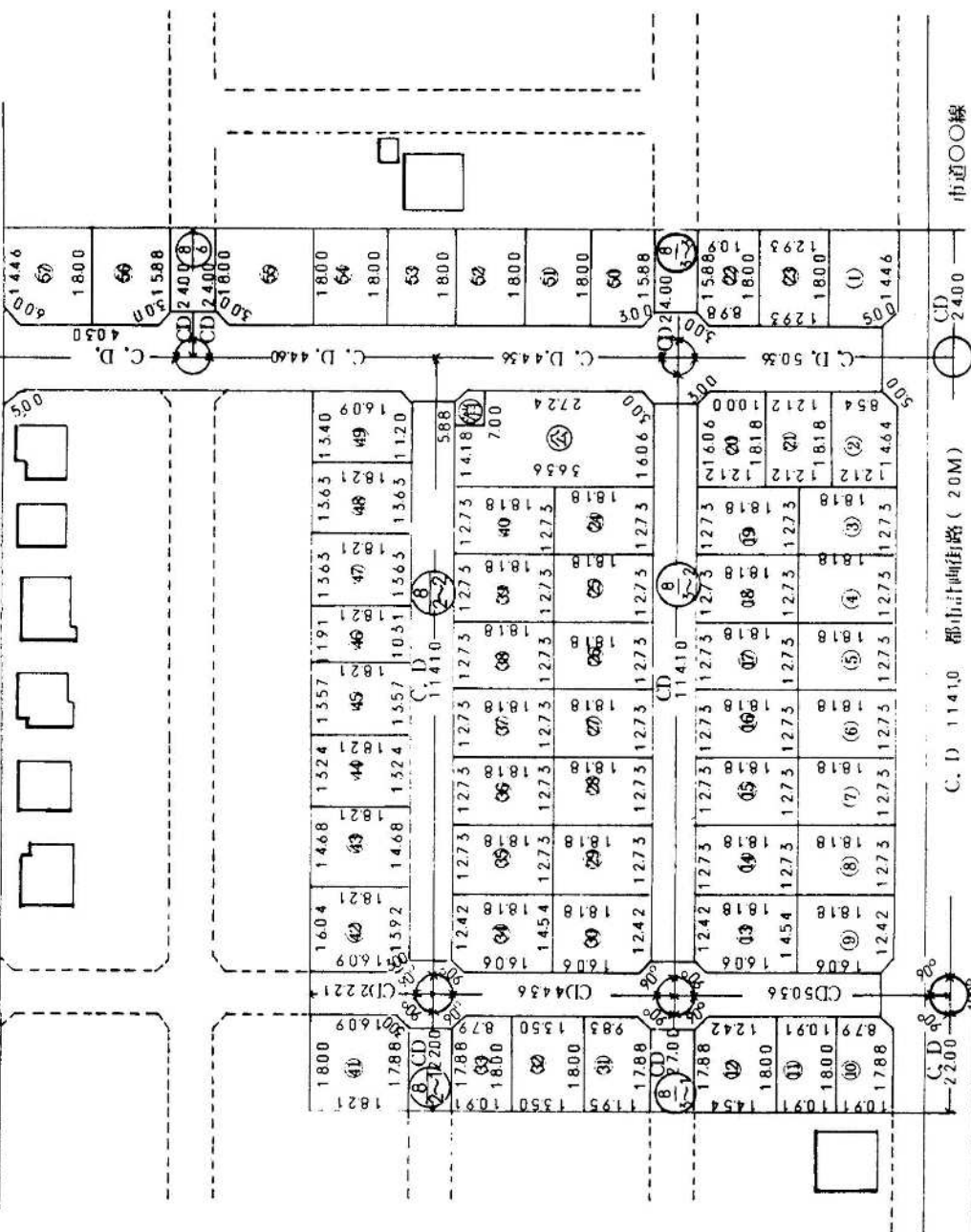
施行年度	平成	年度	21	3	縮尺	1/500
図面番号	求積図					
図面名称	求積図					
設計者名	印					
許可申請者名						





市道〇〇線（幅員 2.0 M）

180° 90° 0°



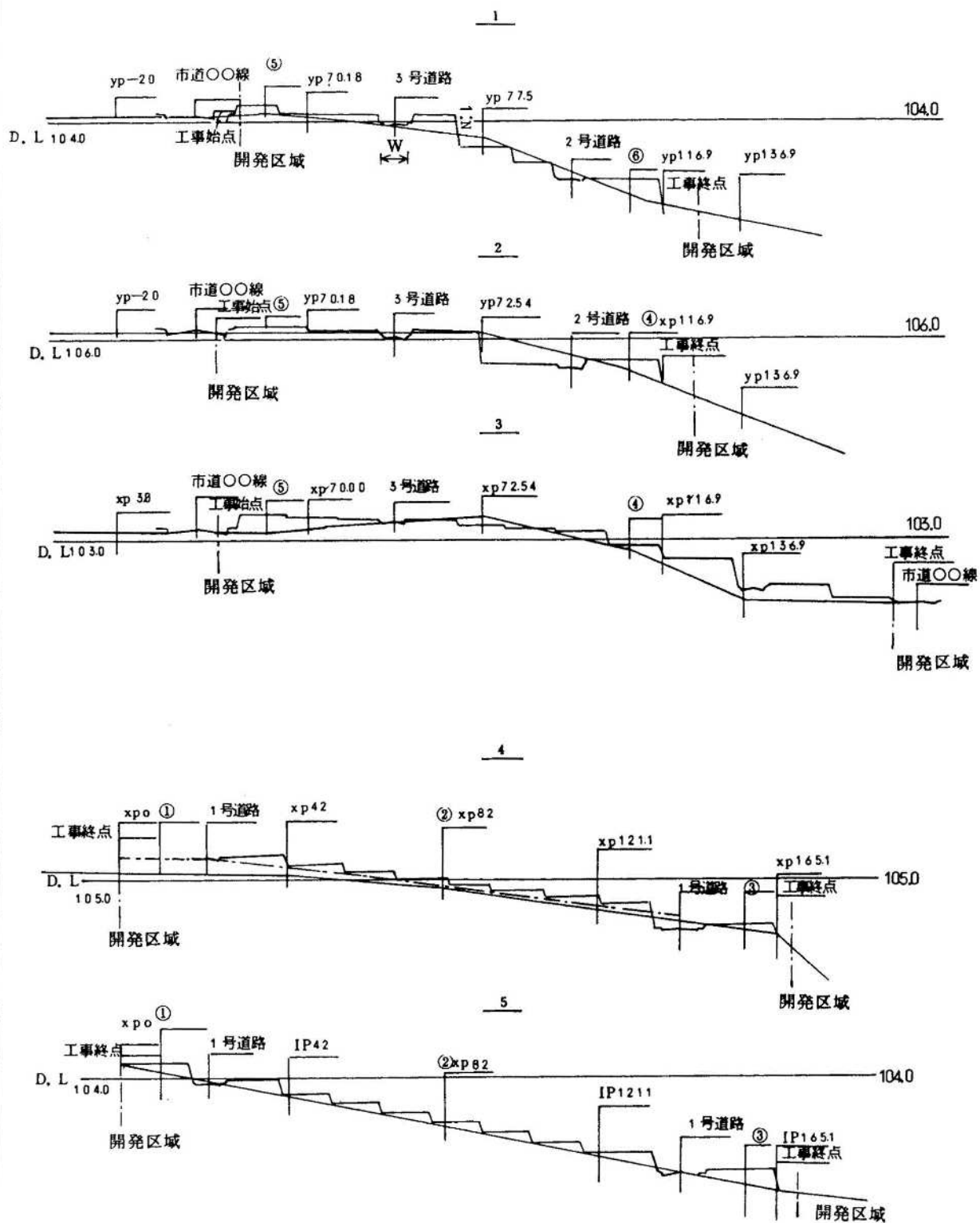
予定建築物の用途

敷地	予定建築物の用途
①	日用品店舗
②	
③	専用住宅
④	公園
⑤	防火貯水槽

(注) 1. 開発区域は朱書で明示すること。

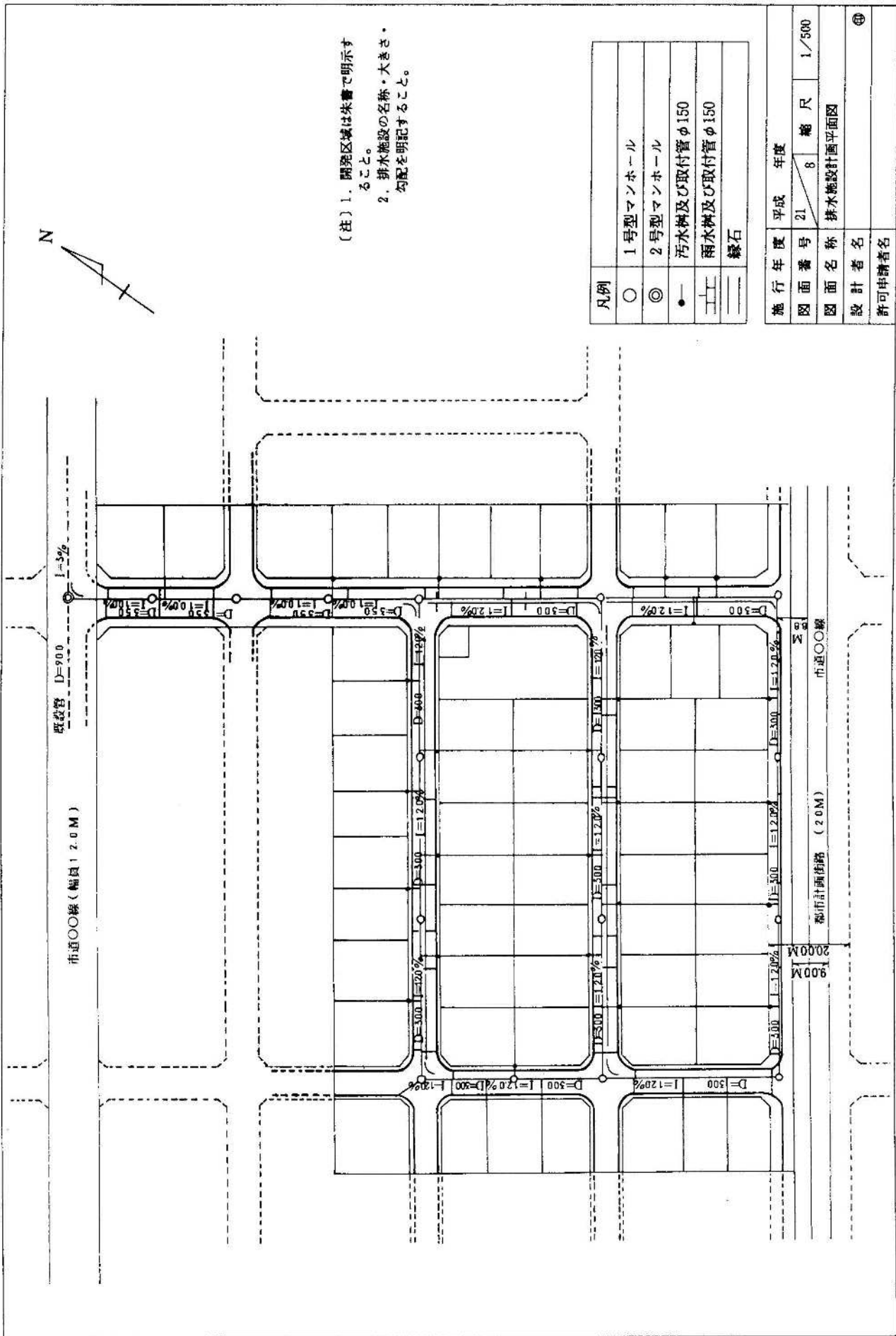
$\frac{8}{2 \sim 1}$ は道路幅員 8 m を示す。
道路番号 2-1 番

施行年度	平成	年度	21	5	縮尺	1/500
図面番号	土地利用計画平面図					
図面名称	土地利用計画平面図					
設計者名						
許可申請者名						



(注) 1. 法長、法勾配、道路幅員を明示すること。
2. 開発区域を明示すること。

施行年度	平成	年度
図面番号	21	7 縮尺 H=1/500 V=1/100
図面名称	造成計画断面図	
設計者名	㊟	
許可申請者名		



[illegible]考
備

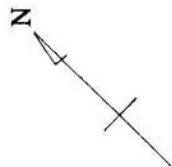
雨水量算出公式は下記による。

式理合

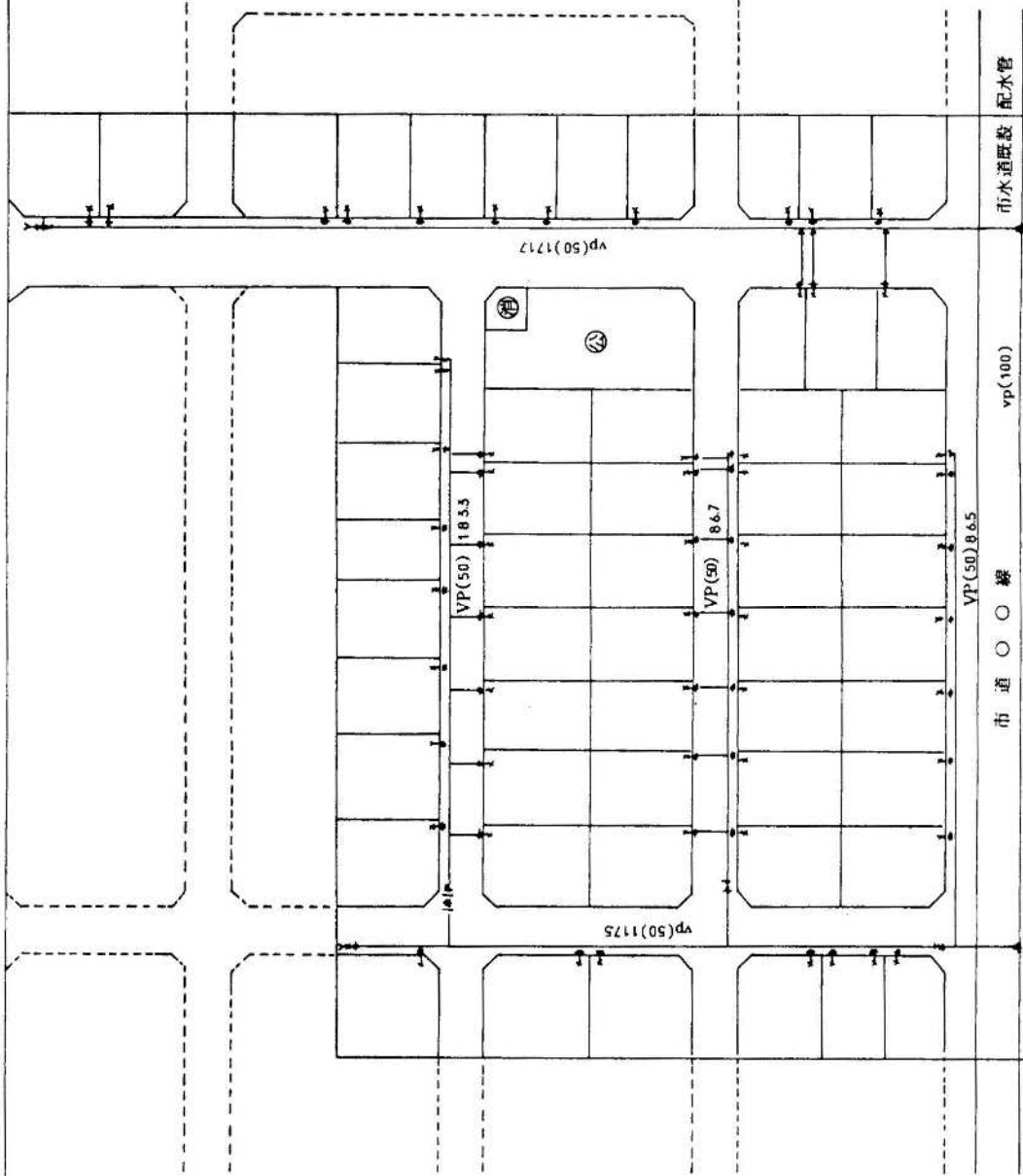
$$Q = \frac{1}{360} C \cdot I \cdot A$$

(注) 1. 区域内・区域外の検討をすること。
2. 開発区域は朱書で明示すること。

施行年度	平成	年度	
図面番号	21	縮尺	1/800
図面名称	排水区域平面図		
設計者名	㊟		
許可申請者名			



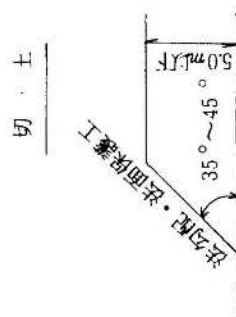
市道〇〇線



凡	例
新丁字 (φ 50 以上の分岐)	
ユニオン	
立ち上り	
バルブ	
塩化ビニール管	
単口消火栓	
止水線栓	
分水線栓	
() 管 栓	

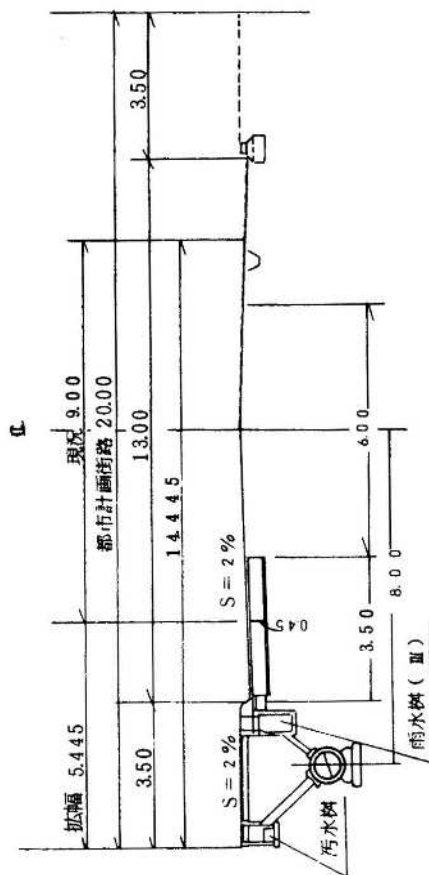
(注) 1. 開発区域は朱書で明示すること。

施行年度	平成 21	年度	16	縮 尺	1/500
図 面 番 号	給水施設計画平面図				
図 面 名 称					
設 計 者 名					
許可申請者名					

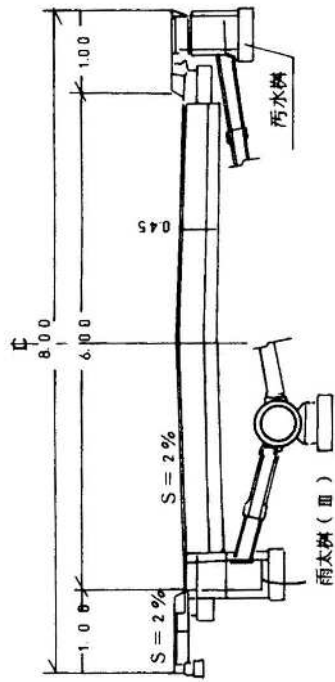


- 382 -

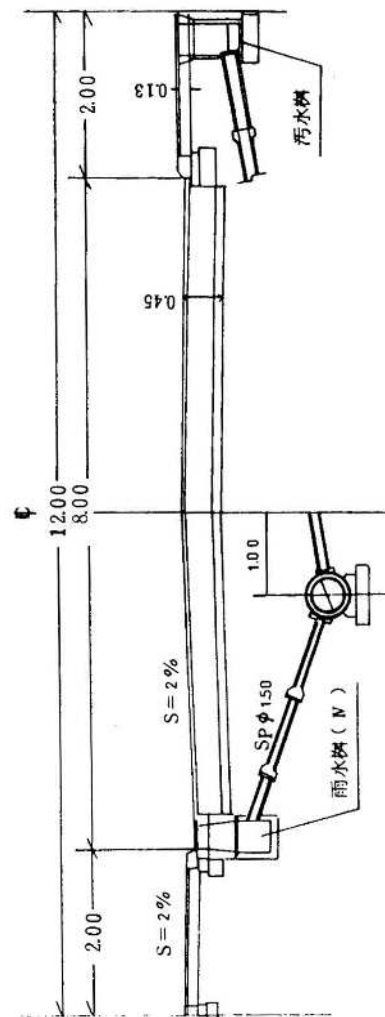
拡幅道路標準断面図 $s=1/100$



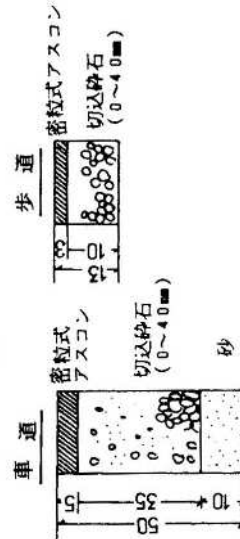
8M 道路標準断面図 $s=1/50$



12M 道路標準断面図 $s=1/50$



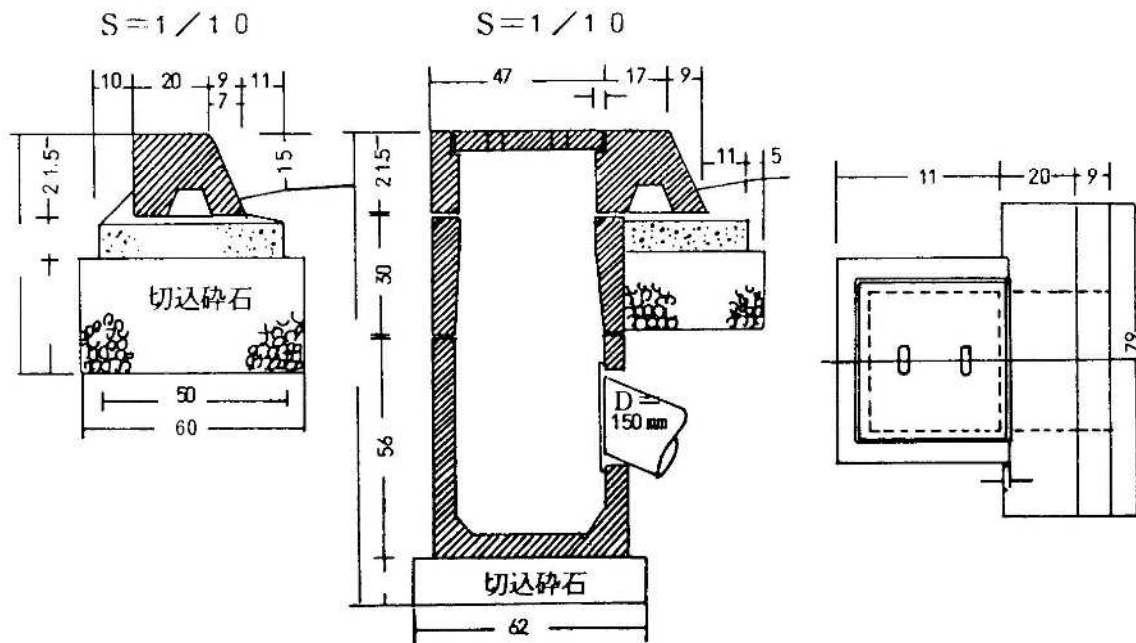
舗装断面図 $S=1/10$



施行年度	平成	年度	21	18	縮尺	図示
図面番号	21 18					
図面名称	道路標準断面図					
設計者名						
許可申請者名						

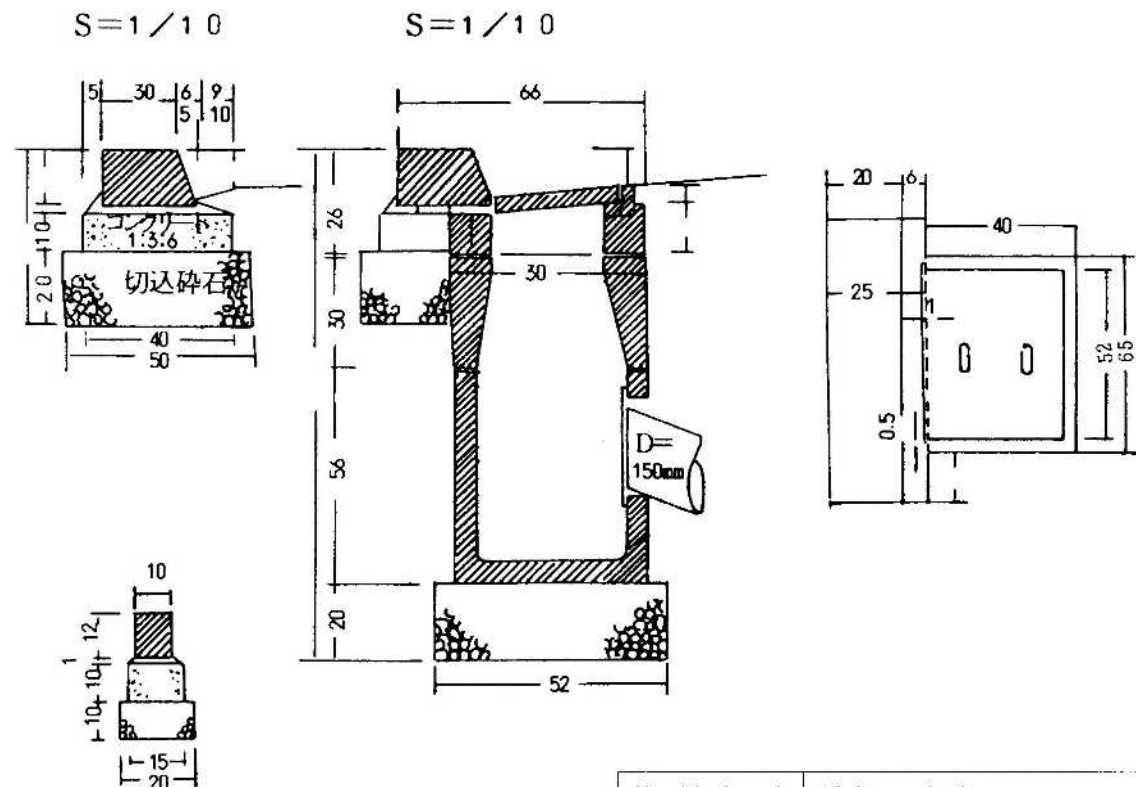
街渠布設図(Ⅲ)

雨水樹布設図(Ⅲ)



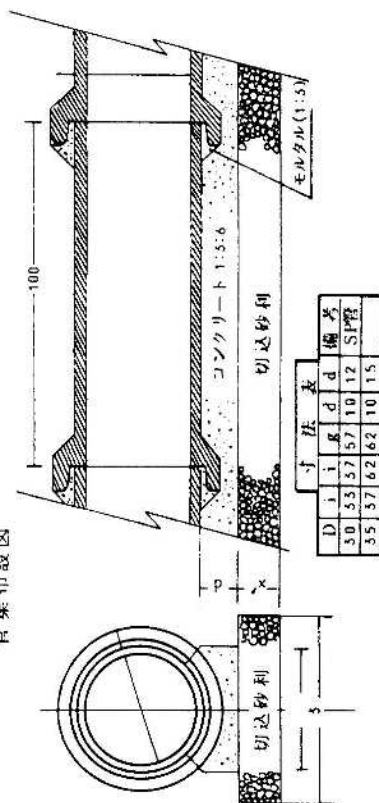
街渠布設図(Ⅳ)

雨水樹布設図(Ⅳ)

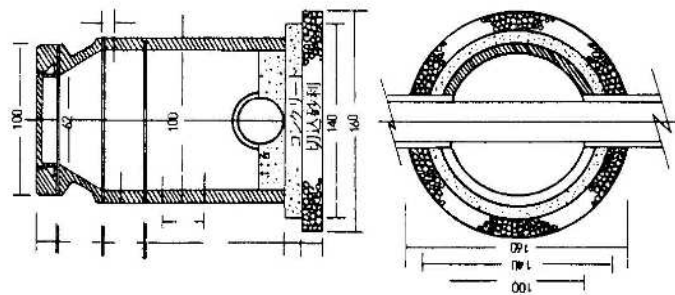


施行年度	平成 年度		
図面番号	21	19	縮尺 1/10
画面名称	工作物布設図(その1)		
設計者名	㊞		
許可申請者名			

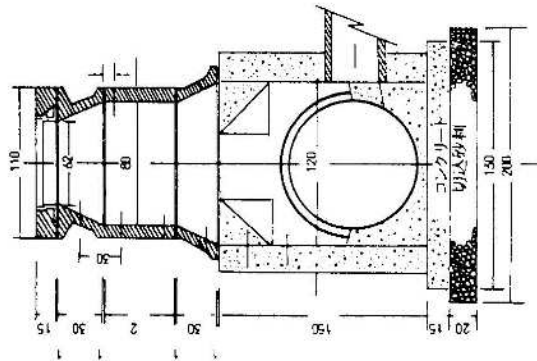
管渠布設図



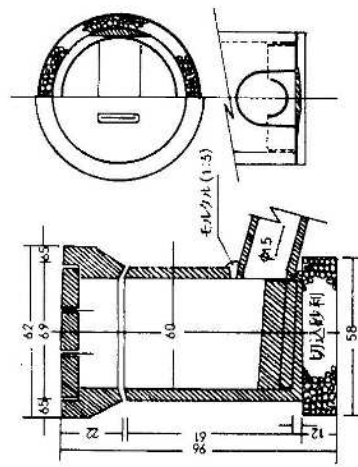
I 号型入孔布設図



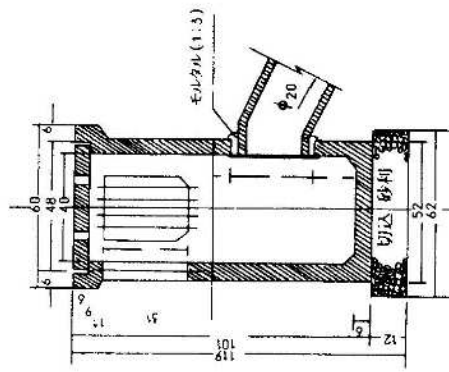
II 号型入孔布設図



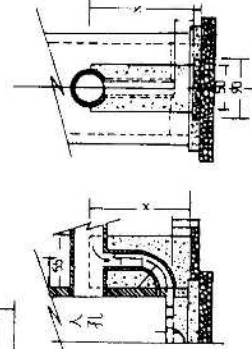
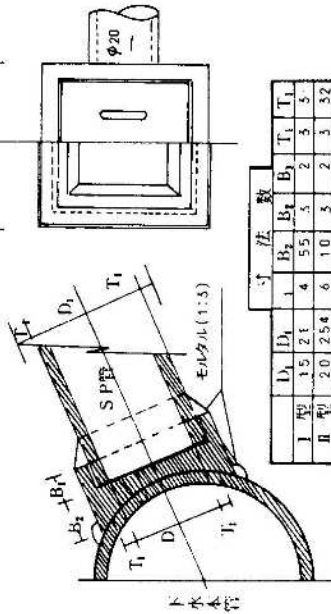
汚水側布設図



溜槽布設図



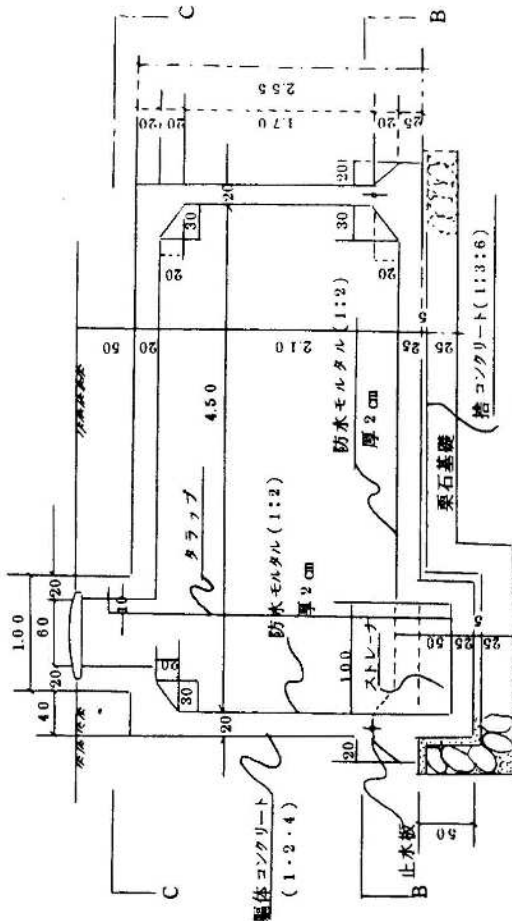
ソケット取付詳細図



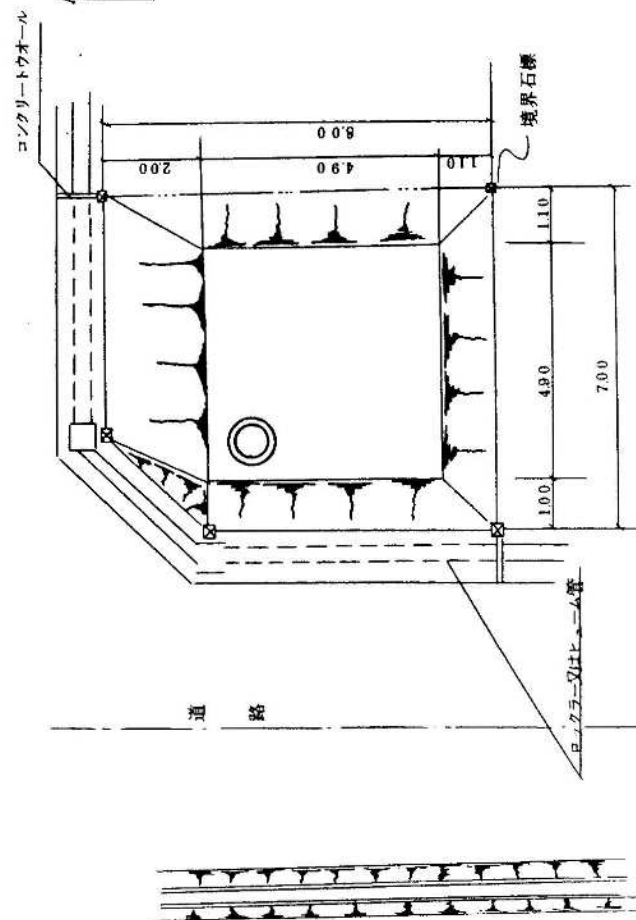
施行年度	平成 21	年度	1/60
図面番号	02	縮尺	1/60
図面名称	工作物詳細図 (その2)		
設計者名			
許可申請者名			

$A \sim A$

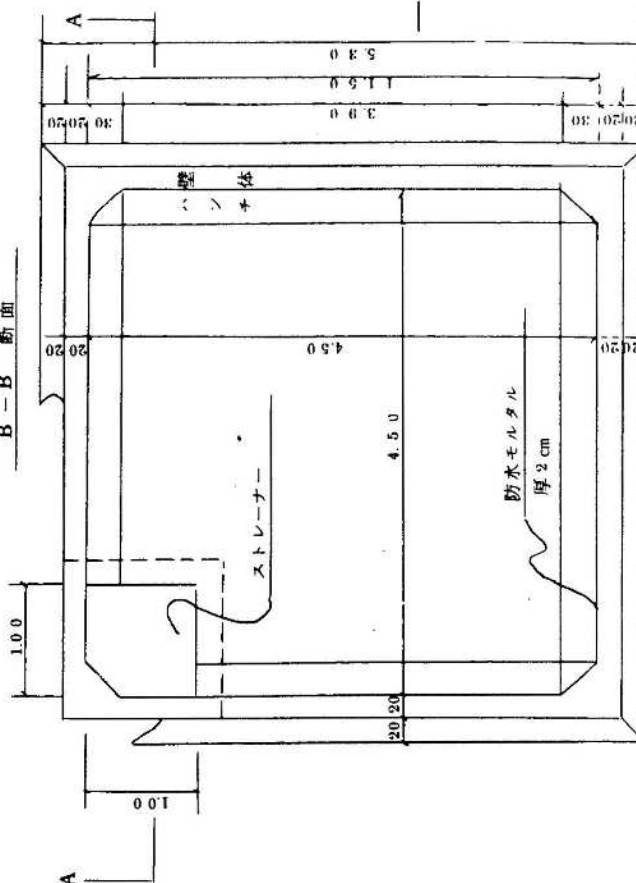
側面図



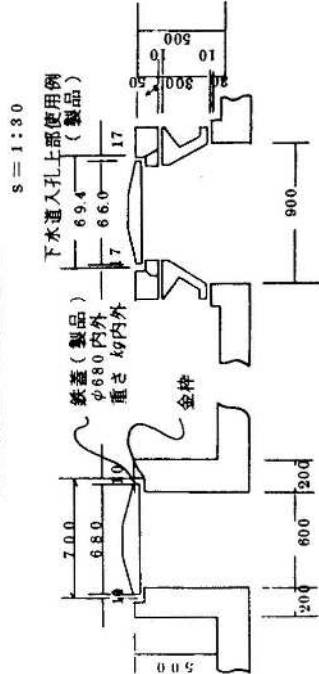
平面図



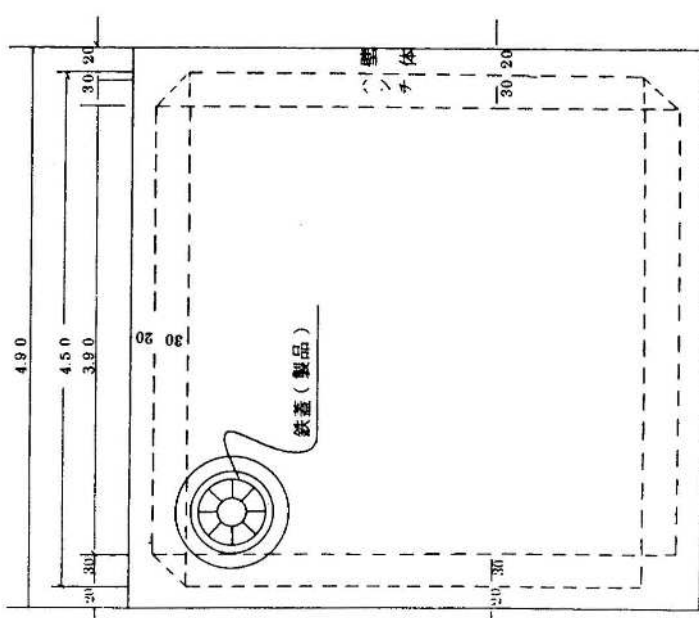
B-B 断面



吸管投入孔例図

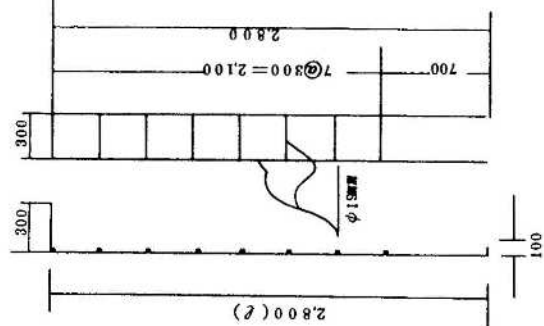


C ~ C 断面



トラツプ詳細図

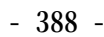
S=1:30



材 料 表

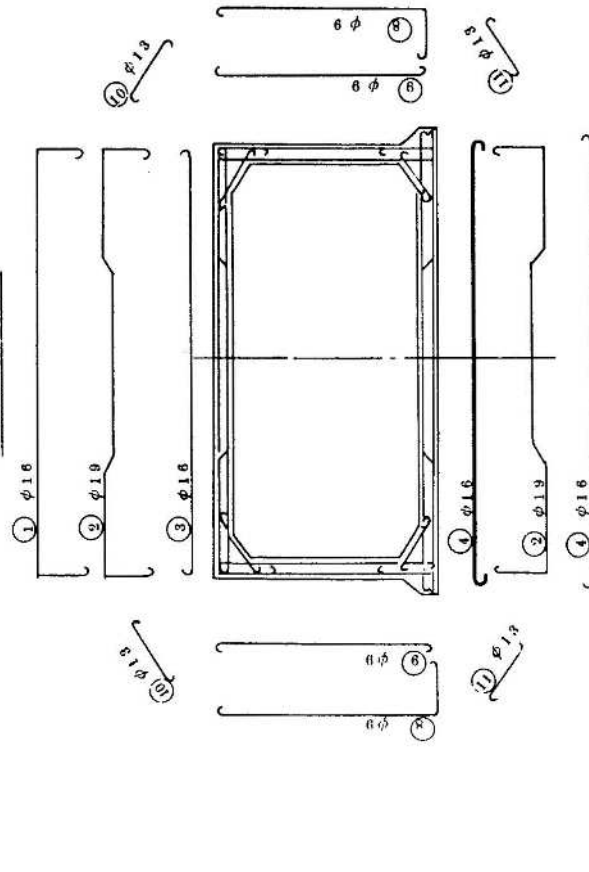
①	躯体コンクリート容積	20.289	m³
②	全上型枠面積	113.74	m²
③	鉄筋重量	2002.1	kg
④	詰コンクリート	1.653	m³
⑤	基礎乗石	8.56	m³
⑥	防水モルタル	1.181	m³

施行年度	平成 21	年度	21の1	縮尺	図 示
図面番号	防火貯水槽図				
図面名称	防火貯水槽図				
設計者名	Ⓜ				
許可申請者名					

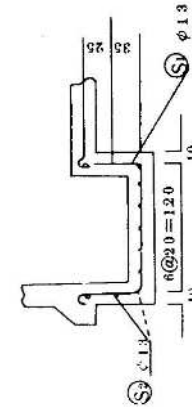


鉄 筋 図

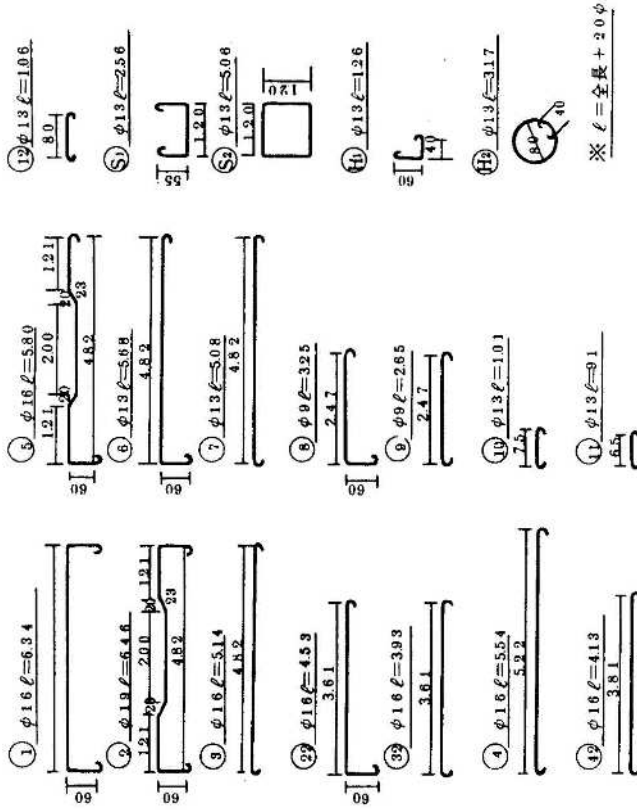
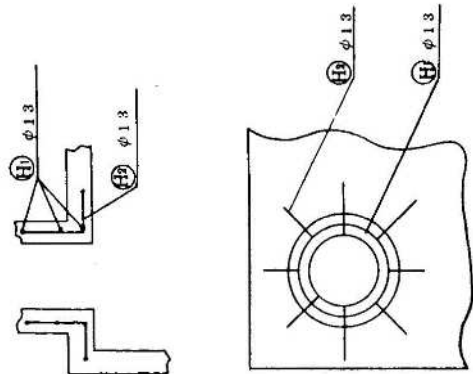
鉄筋組立図



ストレッチャー



吸管投入孔



※ ℓ = 全長 + 20φ

番号	径	長さ	本数	計長	単位重量 kg/m	重量	番号	径	長さ	本数	計長	単位重量	重量
1	10	634	24	15216	158	2404	8	9	325	78	2535	0.499	126.5
1	"	453	2	906	"	14.3	"	"	265	90	2385	"	119.0
2	19	646	24	15504	223	345.7	10	13	101	36	3636	1.04	37.8
3	16	514	24	12336	158	194.9	11	"	91	36	3276	"	34.1
3	"	393	2	722	"	11.4	12	"	106	16	1696	"	17.6
4	"	554	44	24376	"	385.1	S	"	256	14	3584	"	37.3
4	"	413	8	3304	"	52.4	S	"	506	2	1012	"	10.5
5	"	580	12	6960	"	110.0	H	"	126	8	1008	"	10.3
6	13	508	20	11360	104	118.1	H	"	317	3	851	"	9.9
7	"	508	24	12192	"	126.8							
総重量 2,002.1kg													

施行年度	平成	年度	21	21の2	縮尺	図示
図面番号	21	21の2	21の2	21の2	21の2	21の2
図面名称	防火水槽図	防火水槽図	防火水槽図	防火水槽図	防火水槽図	防火水槽図
設計者名						
許可申請者名						

